



日刊 日三十二月三年二十和昭
日刊 日三十二月三年二十和昭
日刊 日三十二月三年二十和昭

座講識常
アドマイヤーは感嘆すること嘆息することアドマイヤーと云ふは嘆息すること嘆息すること嘆息すること

千七百俵の出荷で 三分の二が不調

生産者の高値見込みに 買い気割合ひ引立たず

石城郡販聯に於ける昨二十二日の米米共販は本年に遑入つて最高の出荷一千七百六十二俵に達し買ひ方十一名の競入札あつたが中央に於ける定期高で賣り腰の強い割合に買ひ人買引立たず其の爲め三分の一の取引に止まり一千二百九俵の不調を出したが相場場の最高は十二圓二錢(大野米平均値十一圓九十錢と云ふところであつた)

お米が騰りました

平米穀商組合では二十二日から小賣値を左の如く改正した(單位十四冠)

- △白米一等三圓二五錢
- 二等三圓一五錢 三等三圓一錢 等外二圓九十五錢△
- 田糶一等三圓三三錢 二等三圓二〇錢 三等三圓一〇錢
- △陸稲一等二圓九十五錢 二等二圓八十五錢△白米一圓九十八錢 平麥二圓四十七錢

江名後任町長に 作山一枝氏昇格

二十一日の町會で正式決定

河野嘉藏氏辭任による江名町の後任町長選挙町會は二十一日午後一時招集、満場一致で現助役作山一枝氏の昇格を決定した、作山氏は昭和九年十一月赤

茨城縣の強盜か 湯本町の脅迫男に 平署躍起の捜査開始

二十一日午後九時四十分頃湯本町湯科醫務所直治方へ三十三歳位脅迫者風の男が立寄りから入り込み留守居の直治氏朝岡田明君(四)を短刀様のものが脅迫し金を貸せと暴れたが、湯本町に逃げ去つた

小學生の赤心 在滿兵慰問に六圓

平第一小學校常科四年の二組生左記六名は二十二日篠山校長宛に左記手紙に現金六圓を添へて差し出したので校長は感激して役場へ届けられたので役場では更に陸軍司令部へ送ることになつた

平町會招集

平町會は三十日午後一時招集、井村小學校校長時代懇望され、町長に就任、河野スロモ、町長の女長役として敏腕を揮つた人、また四十八歳の働かし盛りで今後を大いに期待されてゐる、なほ作

江名青年學校 工費一萬圓で新築

江名町では工費一萬圓で青年學校を新築中であつたが完成したので二十四日卒業式を兼ねて竣工式を挙げる

今月末現在で 町勢を調査

平市制施行の準備、町勢を調査する、今月末現在で町勢を調査する、町勢を調査する

検事正來平

福島地方裁判所増田検事正は二十五日來平し平検事局平及び植田警察署の事務を視察する

列車震動試験

福島運輸事務所では二十二日三兩日、郡山間で列車の震動試験を行った、なほ融雪季に於ける線路状態の調査も併せて行つた

送致件数は平が第一位

縣下四署の成績、送致件数は左の如く依然として平が第一位

藤田校卒業生

平町藤田女學校の第五十二回卒業式は二十五日舉行するが卒業生は本科四十二名、師範科九名、専攻科十名、裁縫専修科五十六名、洋裁科三名合計百二十名である

遭難漁夫の弟

死体となつて発見、二十二日午後二時ごろ豊間燈台沖合に漂流中の傳馬船があるのを岩手縣のいしあぐり船が発見し江名港へ曳船した船内に三十四、五才の男が死してゐたので調べると相馬郡新地村釣師濱方七弟小野六藏(三)と判明した

農會職員會議

郡農會職員會議は三十日午前十時から平町團休事務所で開催新年度事業につき打合せをする

遭難漁夫の弟

死体となつて発見、二十二日午後二時ごろ豊間燈台沖合に漂流中の傳馬船があるのを岩手縣のいしあぐり船が発見し江名港へ曳船した船内に三十四、五才の男が死してゐたので調べると相馬郡新地村釣師濱方七弟小野六藏(三)と判明した

